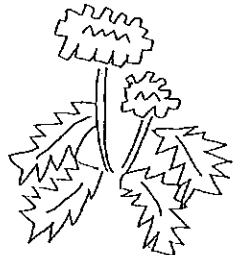
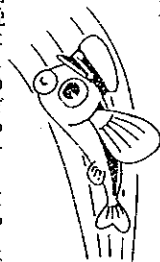


たんほほ

NO 1 2 3
119年9月1日
—発行—
〒869-12
熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
☎096-293-8100



大会参加でした。



岩手大会

理事長 田中 稔
7月26、27日、岩手県で日本自閉症協会の全国大会が開催されました。

前回、この大会が熊本で開催されたこともあって、お礼も兼ねて熊本から親子10名で参加しました。当日は、台風九号が四国に居座って、飛行機が飛ばさずかどうかが危ぶまれる様な状況でしたが、雨の中大揺れしながら飛び立ちました。台風を握をぐるっと回って、福岡から日本海に出るコースをとった為に、三時間近くかかって、東京に着きました。

今回の岩手大会では、私たちが熊本でお引き受けした時と比べて幾つかの点で、違いがありました。一番大きな点は、大会の立案から運営まで、全国協の事務局が、前面に出て協力した為に、地元の開催県の負担が格段に少なくなっ

ていたことです。

大会冊子等も、数ページの簡単なもので各県の状況報告等も省かれてありました。

宿泊等も、日本旅行社が請け負って、地元はタツチしておりませんでした。

もう一つ、大きく違っていたのは、子供自身の参加です。第三分科会は、子供が主体となって開かれました。ことが話せる子は自ら自分の希望や、不満を話し、字が書ける子は手紙や作文で意見を述べ、歌が歌え、カラオケが出る子は歌を歌い、体を動かすだけの子は、体を動かして参加していました。この形はいいな—と思

いました。次回、九州大会を熊本で三年後、引き受ける時には、やってみたいと思います。

の時、子供達も参加しました。子供達にも、酒、ビール自由ということでした。フラフラになっている子たちを見て、これはどうかな—と思いました。

もう大人なことから、楽しみな

んだから、一人の人間なのだから、酒もビールもタバコもいいじゃないかという意見があります。それでは、SEXはどうなのか。

先日、当園で、保護者、園生、職員、の合同バスハイクがありました。そこで保護者からと、ビールが子供達に出されていました。園生の半数は、クスリを飲んでいました。アルコールはクスリの働きを歪めます。

今施設内では、いかなる理由があっても、アルコールは厳禁です。免職処分という事になっています。

アルコールについては、今後、意見を聞いて見たいと思います。いろいろ考える所のある、全国

気 - げん - 二 - 人 - 気 - の

- ▽朝晩はしのぎやすくなったが、日中の陽射しの中で長時間留まっ手作業するにはかなり勇気が必要である。
- ▽長い休みの後でもあり、体は夏ばて気味で、作業に向かう気持ちの方も少々萎えがちである。気分一新、秋に向かって前進である。
- ▽今夏、7回目の療育キャンプが行われた。今年の夏も在園する人達がちょっぴり増えました。来年は在園者の為の計画も必要であることを思い知らされました。
- ▽今年のキャンプも登山を担当しう回目の企画を練った。しかし、あいにくの荒天に、大半の計画は中止せざるを得なかった。今回は、久住を中心にチャレンジしようと考えていただけに残念だった。自然の脅威にひれ伏した格好である。
- ▽秋季全員登山に向けて、気持ち新たに企画中である。

班 ニ ュ ー ス

1 班 - 夏の思い出

長い夏休みが終わり、園生が勢ぞろい。その顔にはクッブリ甘えて帰ってきたぞと言った雰囲気のをぞかせていた。顔色は少々黒く薄化粧、海か山かはたまた、連日涼しいエアコン三味の毎日だったのか。その結果は、お風呂の裸の付き合いでバレバレですが、と言う私のお腹もオット危ない!

まだ暑い日が続いており、暑気払いと先日プールに出かけました。世間では夏休みも終わりに近づいたせいか、貸し切りの状態でした。おかげ様で気兼ねせず、目一杯楽しんでできました。ただお腹には夏の思い出がうっすら身に纏っているせいか、いつもより水しぶきが高かったように思いました。

憲ちゃんと私は水の中にらめっこ。強い憲ちゃん思わず私が負けてしまったのは、運動不足のせいでしょうか。舞くんは水の中で手だけが水車のようにかいて、あれあれ温泉でも同じポーズ。のんびり泳ぐ優雅な俊ちゃん?、あっこちゃん。泳げなかった人達は古閑の滝で涼を得ました。坂井

2 班 - 夏の思い出

冷夏と言われても暑い日々が続く今日この頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか?

2班の皆も楽しい夏休みを過ごして来たことでしょう。忠ちゃんは「兄ちゃんとカレー食べた。」と園でカレーが出る度に思い出していました。民さんは大津町のふれあいキャンプに1泊2日で参加し、その後は御高齢のお母さんと交流ホームで過ごしました。正樹くんは阿蘇へ泊まりに行くと、夏休み前からやや興奮きみでしたが、無事帰園してきました。聡ちゃんは近所の方の御不幸で急遽帰園しました。突然だったので本人も納得できなかったのですが、園では変わりなく過ごせました。長期の帰宅になると、恒例の「三氣に帰る」と嬉しい?ことを言ってくれるマーちゃんは今夏は戻って来ませんでした。ショートヘアーでイメチェンして帰園したさゆりちゃん、ふっくらとイヤ、ブクブクと太って帰園した文ちゃん、相変わらず騒々しい泰彰くん、夏なのに食欲の出たきた宣陽さん、等等。休み明けのレクリエーションでバーベキューを楽しんだら、さあ!作業作業。田辺

3 班 - 残暑お見舞い、申し上げます

まだまだ暑い日が続いています。しかし、少しずつですが、空や虫たちは秋の気配を感じさせてくれています。

さて、長い夏休みを過ごした人が多い木工班のみんなは、どんな風に過ごしていたのでしょうか?今回は私の担当の4人の夏休みをちょっとご紹介致します。

希久ちゃんは、高校野球観戦を日課にし、得点を家族に報告してくれて家族を和やかにしてくれたとのことでした。

稔くんは、1人で留守番が出来るようになっただけでなく、お風呂掃除や洗濯物畳み等のお手伝いで大活躍してくれたそうです。湿しんができて病院に行っても、40分間じっとして点滴が出来たことにもびっくりしました。

有働さんは、ゆっくりお家で過ごすことが出来、お話しも沢山してくれたとのことでした。

雄ちゃんはひげを伸ばして帰って来て、「竹野内豊みたい」「ワイルダー」と言われて嬉しそうにしていました。お家では作業所に行ったり、ビールを飲んだりして愉快地過ごせたとのことでした。

それぞれお家での過ごし方が上手になっているようです。さあ、園での生活も頑張りましょう。

高橋

4 班 - 炎天下での草取り

宿泊レク・保護者主催の食事会・夏祭り・夏季帰宅訓練と楽しい行事も終わり、休み気分も抜けな
いまま三気の里の生活が始まりました。農耕班も本業の畑のほうに目を向けるとそこには何と、草草
々々々…の山々で、労働意欲が萎えてしまうほどの量でした。どうしてそこまでひどい状態に至っ
てしまったのかと反省してみると、7月の前半から中半にかけて雨が多く除草作業が進まなかったこと。
次に宿泊レクと食事会で、又作業時間がカットになったこと。夏祭り・帰宅訓練で2週間の作業中断
等など（こればかりではないのですが…）が思い当たります。あれっ！これって？そう、もうお気づ
きと思いますが、天候以外は夏の楽しい行事は全部作業の敵！ということになってしまいました。こ
れは私たちの段取り（計画）が悪いのか、それとも無農業にこだわるあまり、除草剤も使用せず人力
による草取りだけで頑張ろうとするからでしょうか。いづれにせよ、今後まだしばらく続く炎天下の
元での除草作業は、園生の健康管理の面や、将来を見据えた高齢化への対応（我々職員もそうで
す…笑）を考えると、検討を早急にせざるを得ない課題のように思います。

いつまで晩夏の畑に草刈り機の音と、草を取る園生を激励する職員の声が響き渡るのでしょうか？
それとも除草剤に頼るようになるのでしょうか？

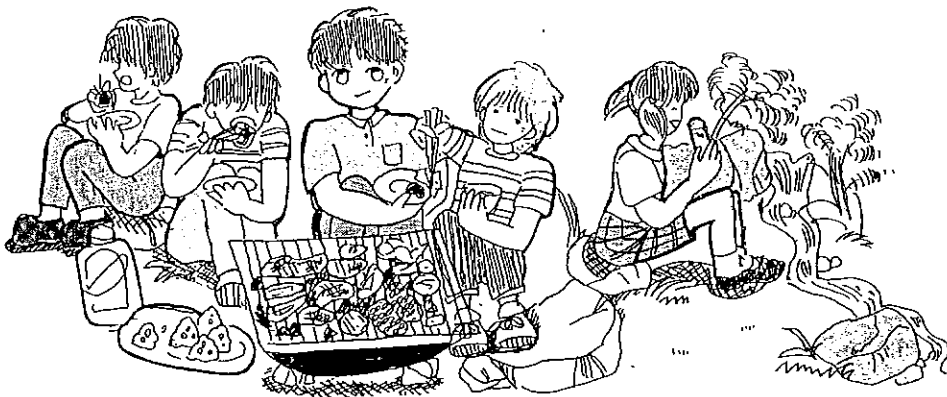
今回のテーマ“夏の思い出”＝「炎天下での草取り」ができるだけ長く結びつくように、“皆と一
緒に頑張ろう”

木下

5 班 - 暑さも食欲には勝てない！

楽しく過ごしたそれぞれの夏休みも終わり、まだまだ残暑厳しい夏の日差しの中で作業（夏休みの
間に伸びに伸びてしまった雑草との戦い…）が始まりました。そんな中我が園芸班は夏の思い出にと、
矢谷溪谷にバーベキューに行きました。しかし当日は朝からどんより曇り、小雨もバラつき、昨日ま
でのあのキラキラした太陽はどこに…。おにぎりを作ったり材料をそろえたりバタバタしながらも、
話し合いの結果、行くだけ行ってみようかと決断。いざ出発すると、矢谷溪谷の所だけは一部青空が…。
しかしふと遠くを見ると怪しい雲が…。とにかく急いで食べようということになり、次々に野菜や肉
が焼かれました。でも、どうしても肉をたくさん食べようと息勇んでいる様だったので、「野菜野菜
野菜肉・野菜野菜野菜肉の順番で食べるよー」と一言。がしかし、耳には入ってません。職員は焼く
のが忙しく、園生は食べるのが忙しく、そんな順番はどこえやら…あら、雲行きのことも忘れていま
した。雨に遭う事なく、全員ホッとしました。園生は満腹感でホッとしましたけど。食べるだけで
はなく、河原でも一息つきましたよ。しかし水は冷たいけど、気温は高く汗びっしょり。まだまだ残
暑は厳しい夏の思い出となりました。明日からは、また雑草と戦おうね。ファイト！

八木



森原 育雄 雑記

実践キャンプ

田邊 剛政

今年も8月4日から7日まで3泊4日の自閉症児・者のための実践キャンプが行われました。今回で7回目と言うこともあり、中身も大体固定されて来ました。

このグループの一つに個別指導というグループがあります。これは、IEP(個別教育プログラム)の理念に基づいて実践するグループです。IEPは、選択や意志決定の機会と選択や意志決定できる力を育てる、生活年齢相応の経験の機会がある、地域で生活できるための学習や活動がある、可能な限り障害のない子供と一緒に活動の機会がある、普通の社会の生活のリズムで生活できるようにするというノーマライゼーション志向を重視します。また、個性や能力の違い、生活環境の違い、家族のニーズ将来設計の違い、ライフサイクルの違いといったライフスタイルを重視します。ですから当然親や家族の参加は不可欠なものとなります。実践キャンプでは、これらのことを念頭に置いて

1対1を基本に生活指導、職業指導、集団行動指導などを行いました。トレーナーは先ず、トレーナーの情報を収集し(面接資料及び親との面談)、本人、親のニーズを聞きます。そして、ニーズに合った課題を設定します(優先的指導目標の決定)。そして実践です、課題を提供しながら何ができて何ができないかを見極めながら指導をしていきます。短期間ですから出来ると判断したらステップアップします。ちょっと難しいことでも指示の出し方や教材のセッティングを工夫、作成することによってトレーナーの反応も違えます。夜のミーティングでは、この課題、反応、結果を評価し翌日の訓練に生かして行きます。課題はお風呂掃除、廊下掃除、草取り、木工製品の組み立て、ビーズ刺し、木口トナット締め、文字書き、塗り絵、等です。トレーナーは、皆(6名)、指導目標であるコミュニケーション(指示に従う、人に伝える)や自己コントロール(我慢出来る、場面に合わせて動く)を育てるレベルには達しているようでしたので、したくない課題にどれだけ集中し持続できるかという高い

レベルでの指導を要求されました。特にビーズ刺しをしたよしこちゃんや木工製品の組み立てをしたけいし君の親御さんは共に、こんなことができるのかと驚きと喜びが顔に満ちあふれていました。

短いキャンプで何ができ、何が変えられるのかはわたしたちにも分かりません。しかし、トレーナー一人一人の将来のために、このキャンプが何かのヒントにでもなれば幸いです。私達は、自閉症児者のために、また私達自身の資質の向上を目的としてこのキャンプを行っています。入所利用者の生活の場を借りてしていることも忘れてはならない、今後の課題の一つだと思えます。

食育 当生 呂日 世末 中



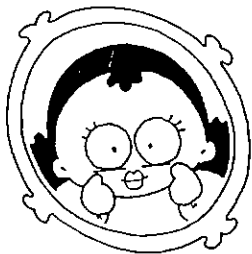
8月10日に三気の里全体的にバルサンをたきました。

厨房内はさあ大変です。普段見落としていた場所、イスを持ち込まないと届かない場所を踏み込みます。すべての食器をダンボールにつめ、食器棚にはビニールでカバーを作りました。

食器の面では、ご迷惑をかけました。お陰様で、厨房もきれいになりました。これから、まだまだ先、食中毒危険シーズン。気を抜かず頑張りませう。 村上

栄養の話「ししとうがらし」

ししとうがらしには、ビタミンCとβ-カロチンが豊富に含まれています。ビタミンCはストレスや細菌に対する抵抗力を高め、疲労回復の効果があります。β-カロチンは、ガンや老化を招く物質を抑える働きがあるとして、今、注目を集めている栄養素。炒め物や揚げ物などにして、油と一緒にとりましょう。また、肉料理と一緒に食べるとコレステロール予防にもなります。夏から秋にかけて旬なので、鮮度がよく、値段も安くなります。夏バテ回復のためにシントウガラシを取り入れてみてはいかがでしょう? 堀尾



心理リハキャンプ

石丸 直美

7月23日～29日心理リハビリテーションキャンプに参加させて頂きました。このキャンプは一週間、トレーニー(訓練を受ける人)・親・トレーナー(訓練をする人)。

今回は養護学校の教員や施設職員・スーパーバイザーを含むキャンプ運営者が寝起きを共にし動作法の訓練を集中して行うものです。私は3年前に初めて参加し、今回で2度目でしたが身体そのものにも大きな意味がありますが、訓練を通しての精神面へのアプローチにも大きな意味をもつ訓練であること、そして動作法の奥深さを再確認する機会となりました。前回

はブロックの重要性(トレーニーに決心する・覚悟を決める・安全性)を痛感し、今回は主動感(意図する身体運動)を引き出すこと。重要性を痛感しました。自分の身体を「こう動かしたい」と思って動かす(自己(心と身体)コントロール)。

勝手に・無意識に動くのではなく動かす。動かすの中には幾つもの過程があり、三気の里の皆は、この「動かす」事の下手な人達なのです。

私には言葉で伝えることは出来ませんので、今回の研修で感じたこと、教えていただいたことは皆と訓練することで三気の里の皆にしっかりと還元していきたいと思

います。心理リハビリキャンプ参加者の皆さん、お疲れ様でした。そして三気の里の皆さん、忙しい時期に研修に出してもらい大変お世話になりました。

実践キャンプ
第七回自閉症児・者のための実践キャンプが、8月4日～7日の4日間、三気の里で実施されました。

実践キャンプ

麻生 貴美



キャンプでは、13歳以上のトレーニー23名、スタッフ24名で構成され「指示に従う、人に伝える、我慢できる、場面に合わせて動く」の4つを目標とし、訓練をしていくといったものでした。今回、1班(動作訓練)・2班(個別指導)・3班(登山)の3班編成で行いました。

今回私は、初めての実践キャンプで、不安と緊張でいっぱいでした。

た。動作訓練班に入り、一人のトレーニーに対して3泊4日間毎日訓練することができ、トレーニーが一日一日と変わっていく姿を感じる事ができました。

4日間という短い期間ではありましたが、トレーニーとトレーナーとが1対1で向かい合い、集中し、徹底してやる必要があること。このキャンプで自分を見つめ直すことができ、新たな気持ちで頑張ろうと思っています。

参加、協力して頂いた皆様お疲れさまでした。

ワークキャンプ速報①

ここに来る前までは、自閉症の人は「何もしゃべってくれないし、言うことも聞いてくれない」というイメージがありました。でも、これはイメージだけで、今はここにきてこのイメージをひっくり返した様な出来事ばかりでした。声で物事をちゃんと伝えられない人でも、なんとなく言っていることが分かるのです。最初は緊張で押しつぶされそうな私だったけど、今となれば皆と楽しくやれて、まだずーっとここに居たい程です。

(金守)

白己 初紹介

亀川直美

皆さんはじめまして、これからここでお世話になります、亀川直美といいます。まだ学校を出たばかりで、解らないことが多いのですが一生懸命頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



八木良江

8月より、5班の職員になりました。八木良江です。年は：聞かないで下さい。想像にお任せします。「初心忘るるべからず」と言う言葉を胸に頑張っていきたいと思



9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 ■ 3期宿直 金森くんの誕生日(29)	4	5	6
7	8	9	10	11 ■ 2期直	12	13 ■ 保護会
14 真一様子の誕生日(24)	15	16	17 ■ 5期直 健二くんの誕生日(21)	18	19	20
21 ● 運動会 健成くんの誕生日(24)	22	23	24 ■ 1期直 ● 誕生会	25 ■ 4期直	26 英樹くんの誕生日(22)	27 ■ 母会
28	29	30 	● 13日保護者会 ● 24日誕生会 ● 21日運動会 ● 27日帰宅バス ● 健成くん・真一様子・健二くん・英樹くん・美ちゃん、誕生日おめでとう!			



ボランティア通信

私の嫌いな暑い暑い夏も終わりに近づいて、まことにまた実りの秋です。暑い暑い夏のさなか9名の中学生が三気の里に体験ボランティアとしてきてくれました(ワークキャンプ)。キャンプの事前説明会では学校のテストと重なった事もあり3名の学生さんとお話せず、なぜかその3名もともにおとなしい方に見えて(？)、三気のみんなに圧倒されてしまうのではと心配していました。しかし、たった3泊4日のキャンプだったので帰る時には9名がそれぞれ「楽しかった。まだいたい。」と行って笑顔で帰って行かれたのを見て「たった3日で心を引き付けた三気のみんなはやっぱりすごい！」と改めて思ったのです。

9月21日(日)には運動会がありますので是非来て下さいね。お待ちしております。

石丸

☆散髪 源造 順
(ボランティアありがとう)

☆夏祭り

- 藤原由紀子・改喜沙織
- 岩本洋子・東内こずえ
- 磯部武志・平田ひろみ
- 杉本千佳・今給黎 悟
- 小辻美奈・松永恵実
- 金守亜伊・田頭慎二

※敬称略

ワークキャンプ速報②

私の担当の班は園芸班でした。主に外の草取りをしました。最初の気持ちは「暑い中、外で草取りなんてしたくないな」と思っていました。けれど、園生の人達の作業の取り組みに私はとても「偉いなあ」と思いながら自分汗をだらだら流し草取りをしました。草取りは本当に暑いので、その後の冷えた飲み物とクーラーが気持ちよくて天国のようでした。

(小辻)



ボランティアさん募集

9月21日(日)三気の里の運動会を行います。

終日時間の余裕のある方は是非お手伝い下さい。詳しくはボランティア担当の石丸・國岡まで。